

## 令和6年度 岩手県における森林環境譲与税の使途について

### 【1 岩手県への森林環境譲与税の交付額】

項目	決算額 (千円)	
森林環境譲与税	199,304	国からの森林環境譲与税の譲与を受け、森林整備等支援基金への積立を実施
運用利息	95	森林整備等支援基金の運用利息
計	① 199,399	

### 【2 使途(岩手県における森林環境譲与税活用事業の決算額)】

項目	事業名	決算額 (A)+(B) (千円)			事業内容	実績
		(A) うち森林 環境譲与税	(B) うち他の 財源			
森林整備の促進	森林管理システム構築推進事業費 【森林整備課】	18,893	18,801	92	森林経営管理制度を確実に進めるため、森林整備課に専門職員を配置し、市町村に対し技術的な助言等を行い、市町村の森林・林業行政を支援	①業務支援市町村数 計画値 33市町村 実績値 33市町村 ②意向調査面積 目標値 74千ha 実績値 79千ha
森林整備の促進	スマート林業推進事業費 【森林整備課】	1,788	1,788	0	市町村等における森林管理の効率化と森林資源利用の促進に向け、ローンやGIS等を活用し、効率的な業務や作業に対応できる人材を育成	①研修会開催回数 計画値 2回 実績値 2回 ②研修会参加人数 目標値 45人 実績値 60人
森林整備の促進	森林クラウドシステム整備事業費 【森林整備課】	45,254	45,254	0	市町村等による森林整備を支援するため、最新の森林情報を探して関係者間で即時に共有できる森林クラウドシステムの導入や効率的な森林整備に必要な関連データの整備を実施	①操作研修会の開催回数 計画値 2回 実績値 2回 ②森林クラウド関連データの整備件数 目標値 1件 実績値 2件
森林整備の促進	松くい虫等防除事業費 【森林整備課】	154,583	24,197	130,385	本県の貴重な森林資源である松林を松くい虫被害等からの保全を図るため、被害木等駆除、予防散布、樹幹注入等の防除対策を重点的かつ総合的に実施	①被害木の早期発見に必要な監視員の配置 目標値 23人 実績値 23人
人材育成・確保の促進	いわて林業アカデミー運営事業費 【森林整備課】	69,121	67,426	1,695	いわて林業アカデミーによる現場技術者の養成に必要な、施設運営・資機材整備、サポートチーム運営等を実施	①研修生 1人当たりの年間受講研修時間 計画値 1,490時間 実績値 1,490時間 ②いわて林業アカデミーの修了者数 目標値 15人 実績値 15人
人材育成・確保の促進	岩手県縁の担い手確保・育成事業費 【森林整備課】	1,827	1,827	0	「意欲と能力のある林業経営体」等の経営能力の向上を図るために、森林経営実践力アップ研修の開催や専門家派遣等を実施	①森林経営実践力アップ研修開催回数 計画値 3回 実績値 5回 ②研修受講経営体数 目標値 55経営体 実績値 57経営体 ③経営改善に取り組む事業体数 目標値 20事業体 実績値 33事業体

項目	事業名	決算額 (A)+(B) (千円)			事業内容	実績
		(A) うち森林 環境譲与税	(B) うち他の 財源			
木材利用の促進	いわての県産木材利用促進事業費（需要創出・販路拡大事業） 【林業振興課】	4,994	4,994	0	県産木材の新たな販路拡大を図るため、全国規模の木材製品展示会への出展支援などを実施するほか、県産木材の利用促進を働き掛けるPRイベントを開催	①木材製品展示会への出展者数 計画値 12者 実績値 14者 ②木材製品展示会における商談数 目標値 4件 実績値 8件
木材利用の促進	いわての県産木材利用促進事業費（木造建築設計技術者等育成・需要拡大事業） 【林業振興課】	2,465	2,465	0	県産木材の利用を促進するため、木造建築設計技術者の育成、木造建築アドバイザーによる技術指導、県産木材を活用した住宅のPR等を実施	①木造建築設計に関する研修会の開催 計画値 3回 実績値 4回 ②研修受講者のうち、「今後、木造建築の設計や施工に取り組みたい」と考える受講者の割合 目標値 80% 実績値 83%
木材利用の促進	いわて木づかい住宅普及促進事業費 【林業振興課】	18,364	18,364	0	県産木材の利用を促進するため、県産木材を使用した住宅の新築やリフォームに要する経費を補助	①県産木材を使用した住宅新築への支援戸数 計画値 140戸 実績値 75戸 ②素材需用量 目標値 1,280千m <sup>3</sup> 実績値 910千m <sup>3</sup>
木材利用の促進	いわての木があふれる空間づくり事業費 【林業振興課】	3,869	3,869	0	県産木材利用の普及を図るため、多くの県民が利用する民間商業施設等の県産木材による木造化、木質化及び木製品導入に要する経費を補助	①県産木材を使用した民間施設への補助件数 計画値 8回 実績値 5回 ②完成見学会等において、「県産木材の利用の意義や良さへの理解・関心が高まった」と回答した県民の割合 目標値 80% 実績値 97%
普及啓発	緑化センター管理運営費 【森林整備課】	9,407	152	9,255	県民の緑化に関する知識及び技術の普及向上、生活環境の緑化の推進、県民サービスの向上等を図るため、緑化センターの管理運営を実施	①森林学習・作業安全等に係る講習会の開催回数 目標 1回 実績 2回
普及啓発	森林公園管理運営費 【森林保全課】	58,254	1,000	57,254	県民の森林に対する知識の普及向上や、体験的学習による森林愛護思想の高揚を図るため、森林公園において、森林環境教育に係るイベントを実施	①イベント参加者数 目標値 1,200人 実績値 2,577人
計		388,819	② 190,138	198,681		

### 【3 森林整備等支援基金への取崩額】

①譲与税等収入 199,399千円 - ②譲与税活用事業決算額 190,138千円 = ③基金積立額 9,261千円

### 【4 活用状況】

活用額 799,245千円 (R1～R5の累計) + 190,138千円 (R6) = 989,383千円 活用率 94%

譲与税等収入 853,111千円 (R1～R5の累計) + 199,399千円 (R6) = 1,052,510千円

注) 譲与税等収入には、運用利息、過年度戻入を含む。

注) 千円単位未満で四捨五入しており、その内訳と計・差引が一致しない場合があります。

### 【5 実施計画】

市町村の取組の円滑化を図るため、森林整備の促進、人材の育成及び確保、木材利用の促進等の取組を進めていく